

2007年12月5日

各位

株式会社 トップカルチャー

(コード7640 東証1部)

代表者名 代表取締役社長 清水 秀雄

問合せ先 取締役副社長兼総務部長 宮原 務

T E L 0 2 5 - 2 3 2 - 0 0 0 8

<http://www.topculture.co.jp>

2007年10月期決算の概況について

[2007年10月期 連結業績] (2006年11月1日～2007年10月31日)

売上高・経常利益ともに上場来最高を達成

売上高	28,166	百万円	(前年比 105.9%)
経常利益	1,123	百万円	(前年比 116.0%)
当期純利益	610	百万円	(前年比 106.5%)

当連結会計年度は、主要部門である書籍、レンタルの売上伸長及びコスト効率の見直しへの取組みにより、経常利益は前年比 116.0%の11億23百万円となりました。引き続き、中期目標である経常利益率6%達成に向け、原価率改善、投資効率の向上を図り、利益体質を強化してまいります。

既存店前年比 100.7%と堅調に推移

当連結会計年度は書籍売上高前年比 107.6%(既存店 102.2%)、CD・DVDレンタル同 109.5%(既存店 106.3%)と主要商品が好調に売上伸長し、業績に寄与いたしました。

当連結会計年度は、新しい戦略として「ミックス売場」の展開による商品提案力の強化及び顧客来店頻度の向上を課題として取り組んでまいりました。これはテーマごとに関連性のある商品をジャンルをこえて一堂に集めて展開し、ライフスタイル提案を行うものであります。これにより、お客様に新しい感動と発見を与え、新たな来店動機付けとなるよう、積極的な拡大に傾注いたしました。

1,000坪の大型複合店舗を含む4店を新規出店

関東エリアにおいて4店の新設出店を行い、グループの期末合計店舗数は62店となりました。このうち、当社最大規模となる関東エリア旗艦店「港北ミナモト」(店舗面積 1,000坪)をオープンいたしました。当社は引き続き、グループ 100 店舗体制の早期実現に向け、関東郊外エリアでのドミナント形成及び他社からの店舗譲受による出店を加速させてまいります。

[2008年10月期 業績予想] (2007年11月1日～2008年10月31日)

11月2日(金)に出店した青葉奈良店を含め、4店～8店(うち4店を計画折込済)の新規出店を予定しております。既存店についても、店舗改装及び増床を行い、売場や商品構成の刷新に取り組むほか、利益面では原価率改善及び投資効率の向上を図り、利益体質を強化してまいります。

売上高	31,000	百万円	(前年比 110.1%)
経常利益	1,300	百万円	(前年比 115.8%)
当期純利益	747	百万円	(前年比 122.5%)
1株当たり配当金	15	円00銭	(5円00銭増配)

TOP CULTURE Co.,Ltd.

1. 連結業績の概要

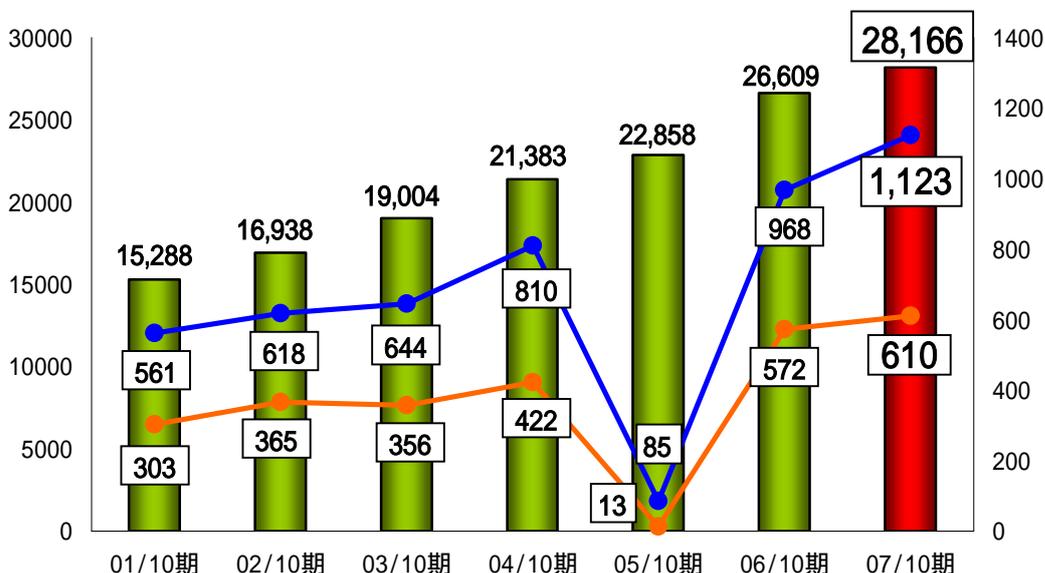
- ・ 主要部門である書籍とレンタルが好調に推移し売上、利益ともに引き上げました。
- ・ 既存店実績が売上高前年比 100.7%と前年を上回り、業績の伸長に繋がりました。
- ・ 関東地区における店舗数の増加及び順調な成長が売上伸長に寄与しました。

【連結サマリー】

(百万円)

	2006年10月期		2007年10月期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	26,609	100.0	28,166	100.0	105.9
売上総利益	7,965	29.9	8,762	31.1	110.0
営業利益	812	3.0	1,034	3.7	127.3
経常利益	968	3.6	1,123	4.0	116.0
当期純利益	572	2.1	610	2.2	106.5
EPS(円)	45.95		48.85		106.3

売上高(百万円)

経常利益
当期純利益(百万円)

【単体サマリー】

(百万円)

	2006年10月期		2007年10月期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	25,811	100.0	27,118	100.0	105.1
売上総利益	7,792	30.2	8,499	31.3	109.1
営業利益	846	3.3	1,003	3.7	118.6
経常利益	1,002	3.9	1,117	4.1	111.5
当期純利益	596	2.3	600	2.2	100.7
EPS(円)	47.87		48.10		100.5

2. 商品別売上高の推移

書籍: 既存店前年比 102.2%、レンタル: 既存店前年比 106.3%と好調に推移

- ・ 書籍は基本在庫充足率の強化及び「ミックス売場」による商品提案力強化により、売上が伸びました。
- ・ レンタルはPPT による粗利率向上と仕入の拡充により引き続き好調に推移しました。
- ・ 今後も引き続き、ライフスタイル提案型の「ミックス売場」拡大に重点を置いて、商品提案力及び顧客来店頻度の向上に取り組んでまいります。

PPT: Pay Per Transaction(出来高払い方式)

売上に応じて仕入代金を支払うもので、初期の仕入コストが低減される仕入方式

(百万円)

	06年10月期	07年10月期			既存店
	金額	金額	増減額	前年比	前年比
書籍	10,155	10,924	769	107.6%	102.2%
レンタル	5,367	5,878	510	109.5%	106.3%
販売用CD	3,703	3,726	23	100.6%	96.8%
販売用DVD	2,084	2,060	24	98.8%	95.2%
文具	2,441	2,436	4	99.8%	95.7%
その他	2,060	2,091	31	101.5%	
蔦屋書店計	25,811	27,118	1,306	105.1%	100.7%
トップボックス計	797	972	175	122.0%	
グランセナ計		75			
合計[連結]	26,609	28,166	1,557	105.9%	

3. 出店状況

- ・ 東京都に2店、神奈川県に1店、埼玉県に1店を出店いたしました。当社グループ累計店舗数は62店舗となりました。
- ・ 平成17年にCCC様より譲受した港北荏田店(レンタル専門店)を移転し、フルアイテムの大型複合店舗「港北ミナモ店」を出店いたしました。同店は当社最大規模となる店舗面積1,000坪の関東エリア旗艦店として、当社最高水準の売場、サービスを提供いたします。

グループ合計店舗数 62 店舗 延床面積合計 28,109 坪

(1店当たり 平均 453 坪)

[2007年10月期出店状況]

	店名	場所	面積	開店日
蔦屋書店	南大沢店	東京都	420 坪	2006/11/23
	川島インター店	埼玉県	700 坪	2006/12/6
	港北ミナモ店 (港北荏田店 240 坪の移転)	神奈川県	1,000 坪	2007/7/20
	八王子 <small>ならはら</small> 檜原店	東京都	450 坪	2007/10/19

TOP CULTURE Co.,Ltd.

4. 2008年10月期の業績予想

- ・ 2008年10月期の出店は11月2日(金)にオープンした蔦屋書店青葉奈良店を含め、4店～8店(うち4店を計画折込済)を予定しております。いずれも関東郊外エリアでのドミナント形成を図るものであります。
- ・ 既存店においては増床を含めた店舗改装を行うとともに、商品提案力の向上及び商品構成の刷新に取組み、売上総利益率の安定的成長を目指します。利益については継続した原価率改善とコスト効率の見直しにより、大幅な利益率向上を図ってまいります。

【連結】

(百万円)

	07年10月期		08年10月期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	28,166	100.0	31,000	100.0	110.1%
経常利益	1,123	3.9	1,300	4.2	115.8%
当期純利益	610	2.1	747	2.4	122.5%
EPS(円)	48.85		59.85		122.5%

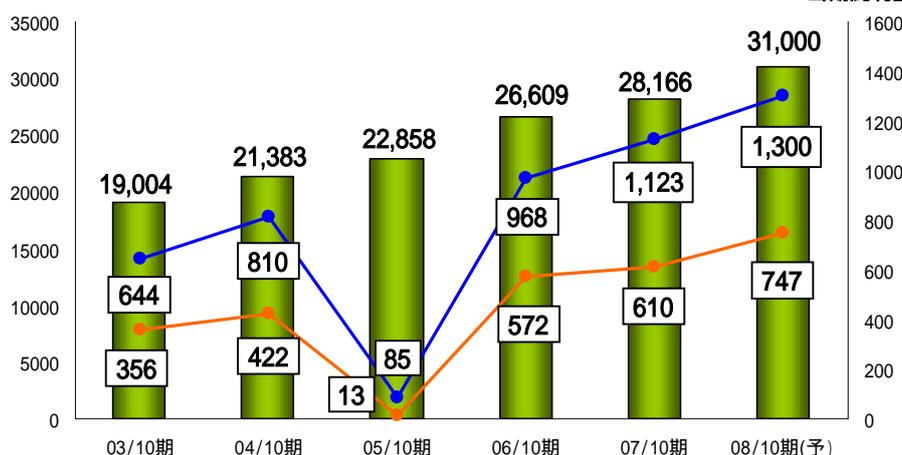
【単体】

(百万円)

	07年10月期		08年10月期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	27,118	100.0	30,000	100.0	110.6%
経常利益	1,117	4.1	1,310	4.4	117.2%
当期純利益	600	2.2	740	2.5	123.2%
EPS(円)	48.10		59.24		123.2%

売上高(百万円)

経常利益
当期純利益(百万円)



【株式会社トップカルチャー 会社概要】

- ・ 資本金: 20億737万円
- ・ 従業員数 280名(他パート・アルバイト549名)
- ・ 事業内容: 書籍・CD・DVD・文具等の販売、CD・DVDのレンタル業務を行う大型複合店舗の運営を通じた「日常的エンターテイメント」の提供
- ・ 連結子会社: 株式会社トップブックス(中古書籍・CD・ゲーム等の売買、店舗名「古本市場トップブックス」)
株式会社グランセナフットボールクラブ(サッカークラブ及びサッカースクールの運営並びにスポーツ施設の企画・運営)

【この資料に関するお問い合わせ先】 株式会社トップカルチャー 取締役副社長兼総務部長 宮原 務
TEL: 025(232)0008 FAX: 025(265)1260 <http://www.topculture.co.jp>

本資料は、現時点で得られた情報に基づいて算出しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

TOP CULTURE Co.,Ltd.